



長島水門の工事安全祈願祭行われる



くわ入れで工事の安全を祈願する関係者

一関遊水地事業の一環として左岸の第2遊水地最下流部に設置する「長島水門」の工事安全祈願祭が11月29日に平泉町長島字荒町地内の現地にて行われました。

安全祈願祭には、平泉町、一関市、奥州市の代表者、地権者、営農組織、施工業者ら関係者約30人が出席。工事の安全を願いました。

長島水門については平成29年12月の完成を予定しており、来年2月末頃には基礎工事に着手、8月ごろから水門の本体工事に着手する予定です。

長島水門概要



2014.09撮影

一関遊水地内に設置される3箇所の水門のうち、第2遊水地長島水門が平泉町の風土景観地区に設置されます。このため対象地区外となる2水門も含め、遊水地全体で統一した景観を考慮した設計になっています。

- 【設置箇所】 第2遊水地
- 【形式】 横転式ローラーゲート
- 【ゲートサイズ】 幅14.0m 高さ14.6m × 2門
- 【本体コンクリート】 約29,000m³
- 【基礎工】 場所打ち杭 約500本
径1.2m×長さ13.5~17.0m



完成予想図

◆◆編集後記◆◆本格的に、雪が降り始まり各地で事故が発生しているようです。通勤や出掛ける際には、ゆとりを持ち安全運転に心がけて下さい。(よ)